

まなぼ No.9

令和7年1月8日
日の出町立平井小学校
支援教室「まなぼルーム」担任



本年も どうぞよろしくお願いいたします



冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まりました。冬休み中はどのように過ごしていただいでしょうか。子供たちに会って、話を聞くのが楽しみです。

「まなぼ」の3学期指導は、1月14日（火）から開始します。3学期は、次の学年に向けて、そして6年生は中学校進学に向けて準備をする重要な時期になります。

1年間のまとめの指導として、一回一回の指導が有意義なものとなるよう努めていきます。子供も大人も体調を崩さないよう、健康管理に気を付けていきたいですね。

☆2学期まとめの会、がんばりました!!☆

12月11日（水）～12月17日（火）の各グループ毎に、「2学期まとめの会」を行いました。10月頃から準備を始め、一人一人の役割を分担し、個人の出し物やトーンチャイムの演奏の練習をしたり、2学期を振り返って作文を書いたりしてきました。残念ながらグループによっては、インフルエンザ等による学級閉鎖があったり、お休みが多かったりしたため、実施ができませんでした。実施できなかったグループにつきましては、3学期末に行う予定の「卒業・進級を祝う会」にてまとめの会で発表する予定だったトーンチャイム等の発表を行おうと思っています。

まとめの会当日は、多くの保護者・先生方の前で発表をし、たくさんの拍手をいただけたことは、子供たちにとって大きな励みになりました。ご多用の中、ありがとうございました。



1月の学習予定

小集団学習・・・スピーチ「冬休みのできごと」（詳しく話す、質問の応答）
協力ゲーム、風船バレーボール 等

※グループによって内容が異なることがあります。

個別学習・・・各自の課題、振り返り 等

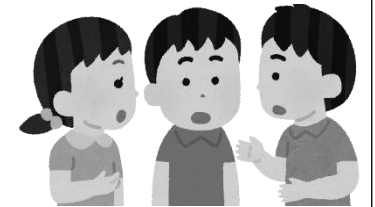


【指導の中から】

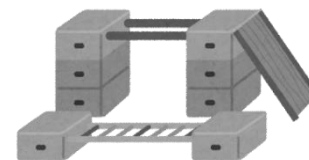
「協力」について

「協力する」というと、どんな行動を思い浮かべるでしょうか。協力して掃除をする、協力して話し合いをする、協力して準備（片付け）をする・・・など、同じ「協力」という言葉でも、それぞれの場面で求められる行動は異なります。

「まなぼ」の指導の中でも、よく、「協力して〇〇する」という場面を設定しています。「協力する」という行動には、「相手の様子をよく見ること」、「相手の行動から、その意図を汲み取ること」、「その場の状況を把握すること」が求められているように感じます。相手が今、何をしようとしているのかを見て、その行動の意図を考え、その場に求められている自分の言動が何かを判断することが必要です。指導の中では、その都度、場に適した言動を考えさせたり、具体的に教えたりしています。



例えば、サーキット運動やバランスボールでは、用具を使うときに「協力」を意識して準備や片付けを行うことができるよう指導しています。二人で用具を運ばないと



いけない場面では、周りを見て、空いている友達を誘う、相手も用具を持ち上げる準備ができたかを、見て確認する、息を揃えて持ち上げるために、「せーの。」などの声掛けをする、相手が後ろ向きで歩いているときには、相手の近く

に障害物がないかを気にしながら必要に応じて声を掛ける、用具を置くときには相手とタイミングを合わせるために声を掛けるなど、一つ一つ丁寧に指導していきます。

また、協力して準備などをする際には、自分で仕事を探すことも必要になります。周りをよく見て、何が準備されていないか、誰が何を準備しようとしているのかなど、どのように仕事を探すのかを具体的に指導することも、とても大切な指導内容です。

そして、指導場面で出てきた「協力」した行動を、他の場面でも使えるように、意図的に別の場面を設定します。同じようにやってみて、うまくいったという体験も、定着を図る上で大切なプロセスの一つです。

3学期も、様々な場面でどのように「協力する」かについて考えさせていきたいと思ひます。そして、その場で実践させ、褒めることで定着を図っていきたく思ひます。